



あまりええ話のうて

この頃は気重じゃのう

いよう、これは珍らしい。けさがた婆さんがしきりに“あなた今日はきっと珍らしい方が見えますよ。障子に鳥影（とりかげ）が指しましたのでね……。”と云いおった。その珍らしい方というのが君だとは…。アハ…。まあ、そう変な顔をせんでもええ。それどころか、本当は誰か来て呉れんかと、心待ちにしとったところじゃった。この頃は、とんと出不精になってのう。駅前までさえたことがない。

何？それこそお年のせいでしょうと一とんでもない。こう見えても、1,000m級の山を跋涉したり、結構、相手のペースで酒席を勤めるくらい健康は持合せとるよ。アハ……。

ところで、今日の君の用件は？…と訊かんでも、君の顔に書いてある。雑誌の埋め草に、この儂（わし）の話（き）を聴（き）こうというのじゃらう。

と云うては見るものの、儂とて、これという格好なネタがある訳ではない。有ると云えば、春先からの異常気象が結局最後まで尾を引いた悪い話ばかり……。

10月15日現在で調査された、ことしの産米の予想収穫量は、とうとう1,085万8千トンと、9月15日現在の作況95を更に一段と下回って、93という、昭和29年の92以来の不作は決定的になったようじゃ。しかも、冷害による被害総額1,300億円、10月29日、農林省が公表したところによると、45年度の農業所得は50万8千円で、農外所得88万5千2百円と合計した農家所得こそ139万3千2百円と、44年度のそれに比べ11・5%の増加となつてるが、農業所得だけでは44年の4%減、農家所得に占める農業所得の割合（農業依存度）は36.5%と、44年度の42.3%に比べ実に6.8%も陥込んどる一というおまけまでついては、万年「強気」の儂も、さすがにこの頃は、農業問題を口にするのもいささか億劫（おっくう）になってきよった。イヤ、イヤこれは決して年のせいではのうて、気重い感じというたら判でもらえよう。

そう、そう、さっき昭和29年の不作と云うたが、あのときは28、29と続いた冷害年じゃったが、儂にはこんな

経験がある。

昭和29年は、たしか春先から冷え冷えとした天候が続き、そのまま梅雨に入ったが、その梅雨が明けるところか、6月中をほとんど降り続き、月替りの7月になったら止むと思いきや、そのまま12日までビショビショと降り止まず、7月の土用だというのに、なんと3月初旬頃の気温になってしもうた。

憶いおこす29年の冷害

盆の13日に、相衣を着込み小名浜へ

ちょうどその頃、先約があつて、儂は当時の日本水素工業を訪問することになった。約束の日は7月13日。ところが、いま云うたとおり12日も朝から雨。がっかりしながらも、旅装を整えて床に入り、翌朝目をさますと、何んと！12日まで低くたれ込めとった暗雲は跡方ものうて、盆の13日にふさわしいカンカン照りと相成った。

ところが、その朝、上野駅へ急ぐ儂のいでたちは如何一と見てあれば、下着は相の上下それも長めの物、服も相の上下にチョッキ、その上に更にスプリングコートをはおって、暑さを感じないどころか、列車内では、意識して陽光の照る窓ぎわに席をとり、スプリングコートを着たまま、腕を陽光に当てていると、ようやく温みを感じるという有様じゃった。こんな風じゃから、上野を出て鶯谷（うぐいすだに）下を列車が通る頃には、窓という窓を全部おろさねばならなんだ。なぜか？窓をおろさなんだら、寒うてかなわんのじゃよ。

あの年一昭和29年の冷害も、主として関東以北が激甚じゃったが、いま云うたとおり、その冷涼さたるや、7月のさ中に相の装束で身を固めようとは、さすがの儂もびっくりしてしもうた。

周期的にみて、気象の異常はまだ当分続くものと見なければなるまい。米がダメなら麦という訳でもあるまいが、この頃“麦を作りましょう”というようなムードが出はじめとるようじゃが、あれがダメならこれ、これがダメならそっちで行こう一式の発想で、農政をあげつらうべきではないと儂は思うがどうじゃ。

と云うて、儂は今度農林省が野菜の生産と消費を担当する野菜部のほか、現在、農林経済局内にあつて食品行政を担当しとる企業流通部（5課）とて流通局を新設するという話を、とやかく云うつもりはない。ないどころか、今からでも遅くはない一と云いたいところじゃが、食品流通の現実、今日あまりにも問題が多すぎる。

こうした機構の新設や、それに伴う配置替えをしたところで、問題点の一端でも解決できるかどうか、何んどのうその点が気がかりじゃなあ。

まあ、この話はこのくらいにして、肥料が作物別にど

う消費されとるか、ちょっと検討してみよう。

肥料の需要低下傾向も

この辺で底を衝くか？

いちばん注目されるのは、何と云うても米と麦。この2作目の窒素肥料の消費量割合を示すと、ご覧のよう

|      | 米    | 麦    | に、米、麦ともに33年を基準として、年々消費量割合が低減し、46年度はこれまでの最低になろうと云われとる。これは窒素肥料と云うても化学肥料分限り、都道府県肥料需要調査から算出されたものをあげた訳じゃが、これに引替え、いわゆる成長作物と云われとる野菜、果樹、飼料作物はと見ると、この |
|------|------|------|--|
| 昭33年 | 46.3 | 18.5 |  |
| 39年  | 40.7 | 14.0 |  |
| 40年  | 42.0 | 11.0 |  |
| 41年  | 38.1 | 9.0  |  |
| 42年  | 39.1 | 7.8  |  |
| 43年  | 39.4 | 6.4  |  |
| 44年  | 40.1 | 5.8  |  |
| 45年  | 38.6 | 5.2  |  |
| 46年  | 34.6 | 3.9  |  |
|      | 果樹   | 野菜   | 飼肥料作物  |
| 昭33年 | 11.0 | 4.9  | 0.7  |
| 39年  | 13.4 | 7.5  | 3.7  |
| 40年  | 15.3 | 9.2  | 4.6  |
| 41年  | 16.2 | 9.9  | 6.3  |
| 42年  | 16.3 | 10.6 | 6.4  |
| 43年  | 16.8 | 11.5 | 6.5  |
| 44年  | 18.4 | 11.3 | 6.7  |
| 45年  | 19.4 | 11.5 | 6.2  |
| 46年  | 21.4 | 12.3 | 7.6  |

通り数字はこれら3者の位置づけをハッキリと示しとるのが判る。特に野菜の消費量は46年は33年度の約2倍、果樹は同じく約2.5倍、飼肥料作物に至っては、41年以降経過中の動向は6.3~6.7%と横ばいながら、46年の消費量割合は33年に比べると、実に10倍と著増しとる。

一般的に、米生産調整が避けがたいものとなってから、肥料消費量は低減の傾向を免れんようじゃったが、最近の情報によると、肥料の消費傾向は、46年度を底として一気に上昇気運をたどらぬまでも、これ以上悪化することはあるまいと云われとるようじゃ。

農もそのように考えたいが、ここで指摘しておきたいのは、一般的に粗大有機物の給源が不足しとるということ。これは、むしろ労働力の不足によるものであろうとする意見もあるが、これは肥料を供給する方と、消費する方とで真剣に考慮を要する重大な問題じゃと思う。問題は、再び原点に立帰ったということになるかのう。

果樹生産費中に

肥料費はどのくらい占めるか

さて、最後に君の取材の参考になるように、農林水産統計速報から、44年度の各種果樹類の地代資本利子を算入した10a当りの第2次生産費中に占める肥料費をあげてみよう。

これでみると、各主要果樹に10a当りどのくらい肥料が投下されとるか、また地代資本利子を算入した第2次生産費に対して、どの程度の割合になつとるか判ろう

これはもっと詳細にデーターを上げて説明する必要があるが、そこまで触れたら1回で済ます訳に参らん。

それでは話はこの辺できり上げて…実はとって置きの“菊正”の特級がある。老妻もそれを承知で、酒菜（さかな）をみつくろいに出かけたらしいから、まあゆっくりしてチクとやって行き給え。

| 種 類        | 集計戸数 | 肥料費    | 第2次生産費  |
|------------|------|--------|---------|
| 温州みかん      | 382  | 13,886 | 116,314 |
| 普通温州       | 325  | 13,996 | 117,029 |
| 早生温州       | 80   | 13,280 | 117,514 |
| 夏みかん       | 24   | 15,896 | 90,885  |
| はっさく       | 19   | 15,198 | 100,885 |
| ネーブル       | 10   | 28,378 | 119,601 |
| 伊予柑        | 5    | 15,025 | 119,643 |
| りんご        | 169  | 7,377  | 97,730  |
| 国 光        | 96   | 7,566  | 99,429  |
| 紅 玉        | 81   | 6,383  | 86,109  |
| スターキング     | 35   | 7,656  | 95,111  |
| ゴールデンデリジャス | 7    | 5,044  | 137,595 |
| デリジャス系     | 17   | 5,919  | 114,550 |
| も も        | 96   | 8,850  | 106,136 |
| 大久保        | 60   | 7,212  | 95,283  |
| 白 桃        | 18   | 10,876 | 118,215 |
| 倉方早生       | 12   | 8,188  | 90,865  |
| 缶 桃        | 7    | 4,800  | 72,387  |
| 日本なし       | 94   | 12,387 | 159,582 |
| 二十世紀       | 58   | 11,697 | 179,007 |
| 長十郎        | 39   | 13,248 | 135,041 |
| 西洋なし       | 9    | 5,484  | 70,782  |
| ぶどう        | 107  | 9,057  | 146,109 |
| デラウェア      | 24   | 7,410  | 105,490 |
| 同ジベ処理      | 31   | 10,483 | 157,809 |
| キャンベルアーリー  | 13   | 5,874  | 123,380 |
| マスカットベリーA  | 13   | 7,335  | 129,965 |
| ネオマスカット    | 15   | 11,184 | 143,170 |
| 温室ぶどう      | 5    | 16,747 | 624,161 |
| 柿          | 68   | 10,552 | 76,412  |
| び わ        | 5    | 15,163 | 86,828  |
| く り        | 31   | 2,610  | 23,414  |
| う め        | 3    | 6,868  | 66,178  |

(温室ぶどうは建造物の建坪面積330㎡当り)